

円陣～エンジン～



令和2年 12月 28日

根獅子小 校内研修通信 No13

文責 松田 優子

先日の校内研修、大変お疲れさまでした。先生方からたくさんのご意見をいただき、実りある校内研修が進められたと感じました。今後につながる課題等も出てきましたので、共通理解していきたいと思います。

1 授業改善におけるふりかえり

① 「めあて」「まとめ」が活きる授業

- 1年生はめあての設定をすることを目標に。
 - 2年生はめあてとまとめがたてられるようになってきた。
 - 6年生は自分たちでめあてを設定し、まとめは自分なりのまとめをしたり、ペアでまとめをしたり多様なまとめかたをすることもあった。
 - 5年生は、導入を丁寧に行い、めあて設定に担任がつくことも多々あった。
 - 「めあて」「まとめ」を必ずたてるようにした。道徳科の学習でも。まとめにこだわった。「～すればよい。」
「～していく」などの次につながる言葉。
- 「めあて」と「まとめ」をつなぐ授業。どうつなげるかは、教師の教材研究。
- 「めあて」は何をするのかというのを共有する。「まとめ」は学んだことを共有化すること。
- 「めあて」と「まとめ」は、必ずやること。

② 学習規律を意識した授業

- 掲示物を貼り、視覚化したことで、学習規律を身に付けることができた。
- 学習規律は、身に付くまで徹底的にやるのが大切。ともに、何のためにやるのかという1つ1つの意味を伝えていく。
- 45分間学習するという基本的なことはしっかりと身に付いている。

③ 人権の視点を焦点化

- 人権を意識した授業を行うことで、学級経営にも好影響がでた。人間関係が良くなった。段階的に進めることで、前年度までの「自分なりの考えを持つ」ということが積み重なっている。
 - 1人1人に自分なりの考えを持たせることができた。
 - 4年生は、全員で学ぶというところまで至っていない。3年生は考えを認め合うことは十分にできているが、そこからの学び合いの活性化には至っていないという課題が残る。
 - ガイド学習が上手になり、自分たちで進められるようになった。
- 授業に参加できるように最低でも自分の考えは持たせたい。
- やわらかく、優しい安心して学べる環境づくりができています。
- 本校が行っているガイド学習を30人学級でもできるようになることが「主体的な学び」につながる。これからの学び方の「主流」となっていく。子ども達にもいい影響を与える。

④ 学力向上プランについて

- かけ算の学習にデジタル教材が有効であった。
 - 毎月、学力向上プランのふりかえりを行うことで、その学年に応じて、手立てができていないかをふりかえることができた。
 - 読解力の向上にむけての手立てが不十分であった。読書活動も今後行っていく。
- 自己評価を行うことは大変大切。指導と評価の一体化。読解力向上は急務である。授業改善をしたり、時間をつくって問題に取り組みせたりするなどしていく必要がある。
- 反省、改善、PDCAで回っている。1回でうまくいくことはないので、大変だけど続けることが大事。

2 授業以外での振り返り

① マス計算、漢字検定

- 1・2年生は計算が速くなった。学習効果があった。
 - マス計算では、実態に応じて、2桁×1桁の問題も行った。実態に応じての目標を持たせる。
 - 漢字検定では、見直して実施しても点数が取れないこともあった。問題の出し方を変えるなどやり方を工夫して今後取り組んでいきたい。
 - 子どもたちのふりかえりから・・・
漢字ができるようになった。覚えると便利だなーと思った。
計算のタイムが良くなってきた。やるごとにタイムが上がりうれしい。コツコツやったらできた。
 - 今後も学習内容にあった計算を担当の先生と相談していきたい。
 - 漢字力が上がってきた児童には読解力をつけていけるような問題ができないか。
- 「できる体験」と「意欲」が大切。今後タブレットの使い方なども基礎基本の時間に取り扱えないか。授業時間に使い方を指導する時間はない。
- 確実に取り組みの成果が上がっている。業間活動の醍醐味。

② ねっこタイム

- ねっこタイムで行ったことが、昼休みの遊びのアイデアにつながっている。
 - 「ふりかえり」の大切さ。
 - 体力向上の視点からも活動を行っていきたい。
 - 全学年に合わせた活動内容を選定するのが非常に難しい。
- ふりかえりの中で人権的なふりかえりが出てきた。非常によいこと。
- 1つの活動から視点が広がるとも素晴らしい活動。全員で遊ぶ姿が多くみられるようになった。

③ 異学年授業参観

- 「ガイド学習」と視点を定めて授業参観を行った。
 - 見てもらう感覚を味わえた。下級生の学びを見ることで自分のことをふりかえる機会となった。
 - 3学期は1・2年生の授業を参観させてほしい。
 - 上の学年のかわいい姿を見ることができた。参観メモの内容がよかった。
- 「視点」をもって参観することが非常に大切。
- 感想を見ると、子ども達が様々な視点で書けていた。自分の学び、周りの学びにつながる。

2学期の校内研修、大変お疲れさまでした。3学期も子どもたちのたくさんの良い学びの姿が見られるように頑張っていきたいと思います。